

I 人口重心について

人口重心とは、人口の1人1人が同じ重さを持つと仮定して、その地域内の人口が、全体として平衡を保つことのできる点をいう。

本書に掲載の人口重心は、以下の方法によるものであり、調査年によって算出方法が異なるため単純比較はできないものの、参考値として掲載・表示する。

- ・ 昭和50年から平成12年までは、本市独自で、地域メッシュ（緯度経度に基づき地域を約500m四方の網目状に区切った単位区画）の区画毎の人口より算出した人口重心である。
- ・ 平成17年以降は、総務省統計局が公表している、基本単位区（街区又は街区に準じた地域を基準とした約25～30世帯の地域単位）の図形中心点にその基本単位区の人口が集まっているものと仮定して算出した各市区町村の人口重心である。

II 名古屋市の人口重心

平成27年10月1日現在の本市の人口重心は、昭和区御器所通1丁目内（北緯35度8分58.2秒、東経136度55分42.2秒）の地下鉄荒畑駅東付近にある。緑区を始めとする市東部の人口増加の影響により、平成22年の人口重心に比べ、東へ若干移動している。

〔付表1、図1、図2〕

III 区別の人口重心

平成27年10月1日現在の区別の人口重心は付表2のとおりとなっている。なお、平成22年の人口重心と比較すると、千種区、北区、中村区、中区、昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、名東区及び天白区の10区では、東西南北に1秒未満の移動となっており、人口重心は大きく変化していない。東方向及び北方向に最も移動したのは、志段味地区での人口増加が続いている守山区で、東へ2.7秒、北へ3.8秒移動している。西方向に最も移動したのは東区で、引き続き都心近郊を中心に人口が増加してい

ることがうかがえる。また、最も南方向に移動したのは緑区で、南西部での人口増加が続いており、1.7 秒の移動となっている。〔付表 2、図 1、図 2〕

付表 1 名古屋市の人口重心の推移

年 次	人 口 重 心		移 動 距 離 (対 前 回)			計算の 根拠数値の 地域単位
	位 置	北緯 (度・分・秒) 東経 (度・分・秒)	東西方向	南北方向	純移動方向	
明治41年	中区栄三丁目	…	-	-	-	行 政 区
大正 9年	中区栄三丁目	…	東△ 10m	南△ 250m	南△ 250m	〃
14	中区栄三丁目	…	-	南△ 400m	南△ 400m	〃
昭和 5年	中区大須四丁目	…	東△ 40m	南△ 100m	南南東△ 110m	〃
10	中区大須四丁目	…	東△ 20m	南△ 160m	南△ 160m	〃
15	中区富士見町	…	東△ 60m	南△ 350m	南南東△ 350m	〃
20	中区橘一丁目	…	西△ 150m	南△ 160m	南西△ 220m	〃
25	中区富士見町	…	東△ 60m	南△ 20m	南南東△ 60m	〃
30	中区富士見町	…	東△ 90m	南△ 50m	南東△ 100m	学 区
35	中区富士見町 (調査時市域)	…	東△ 20m	南△ 40m	南南東△ 50m	〃
	中区千代田四丁目 (現在市域)	…	-	-	-	〃
40	中区千代田四丁目	…	東△ 270m	南△ 200m	東南東△ 340m	〃
45	昭和区鶴舞二丁目	…	東△ 210m	南△ 60m	東南東△ 220m	〃
50	昭和区鶴舞三丁目	35 9 6.6 136 55 7.8	東△ 327m	北△ 15m	東△ 328m	地域メッシュ
55	昭和区鶴舞四丁目	35 9 5.1 136 55 19.7	東△ 264m	南△ 50m	東△ 269m	〃
60	昭和区鶴舞四丁目16番	35 9 2.8 136 55 26.0	東△ 158m	南△ 70m	東南東△ 173m	〃
平成 2年	昭和区鶴舞四丁目17番	35 8 59.6 136 55 30.8	東△ 123m	南△ 99m	南東△ 158m	〃
7	昭和区御器所三丁目2番	35 8 58.3 136 55 32.4	東△ 40m	南△ 41m	南東△ 57m	〃
12	昭和区紅梅町1丁目	35 8 57.3 136 55 35.9	東△ 89m	南△ 32m	東南東△ 95m	〃
17	昭和区御器所通1丁目	35 8 57.8 136 55 37.7	東△ 46m	北△ 15m	東△ 48m	基本単位区
22	昭和区御器所通1丁目	35 8 58.2 136 55 39.5	東△ 46m	北△ 12m	東△ 47m	〃
27	昭和区御器所通1丁目	35 8 58.2 136 55 42.2	東△ 68m	南△ 1m	東△ 68m	〃

注1) 明治41年から昭和35年の旧市域の人口重心は、昭和35年当時の市域による人口分布により算出してある。したがって、現在の守山区及び緑区の区域は含んでいない。

注2) 緯度・経度の表示は世界測地系により、昭和50年から平成12年は本市の、平成17年からは総務省の推計値である。

付表2 区別人口重心

区 別	平成27年10月1日		平成22年10月1日		重心移動(秒)	
	位 置	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	北緯(度・分・秒) 東経(度・分・秒)	東 へ	北 へ
全 市	昭和区御器所通1丁目	35 8 58.2 136 55 42.2	35 8 58.2 136 55 39.5		2.7	0.0
千 種 区	姫池通1丁目	35 10 16.3 136 57 26.7	35 10 17.0 136 57 27.6		-0.9	-0.7
東 区	新出来一丁目1番	35 10 55.1 136 55 48.9	35 10 56.3 136 55 50.8		-1.9	-1.2
北 区	金田町5丁目	35 12 28.6 136 55 10.5	35 12 28.3 136 55 10.4		0.1	0.3
西 区	新福寺町1丁目	35 12 16.8 136 53 5.8	35 12 17.8 136 53 6.1		-0.3	-1.0
中 村 区	中村本町2丁目	35 10 0.8 136 51 37.9	35 10 1.1 136 51 38.6		-0.7	-0.3
中 区	大須四丁目10番	35 9 32.5 136 54 24.1	35 9 32.9 136 54 24.1		0.0	-0.4
昭 和 区	広路本町3丁目	35 8 53.1 136 56 30.4	35 8 53.1 136 56 29.8		0.6	0.0
瑞 穂 区	膳棚町1丁目	35 7 32.1 136 56 12.4	35 7 32.2 136 56 11.8		0.6	-0.1
熱 田 区	一番一丁目2番	35 7 41.4 136 53 54.8	35 7 41.0 136 53 54.8		0.0	0.4
中 川 区	中郷一丁目	35 8 22.7 136 50 53.8	35 8 22.7 136 50 53.5		0.3	0.0
港 区	寛政町7丁目	35 6 19.6 136 51 26.1	35 6 19.7 136 51 27.3		-1.2	-0.1
南 区	荒浜町5丁目	35 5 51.5 136 55 27.9	35 5 51.4 136 55 26.4		1.5	0.1
守 山 区	緑ヶ丘	35 12 35.4 136 59 5.1	35 12 31.6 136 59 2.4		2.7	3.8
緑 区	相原郷一丁目	35 4 50.2 136 58 20.5	35 4 51.9 136 58 20.2		0.3	-1.7
名 東 区	一社三丁目	35 10 11.7 137 0 16.0	35 10 12.3 137 0 16.3		-0.3	-0.6
天 白 区	池場三丁目	35 7 23.0 136 59 6.6	35 7 22.9 136 59 6.6		0.0	0.1

注) 緯度・経度の表示は世界測地系による。

図1 全市・区別の人口重心の移動値(平成22年→平成27年)

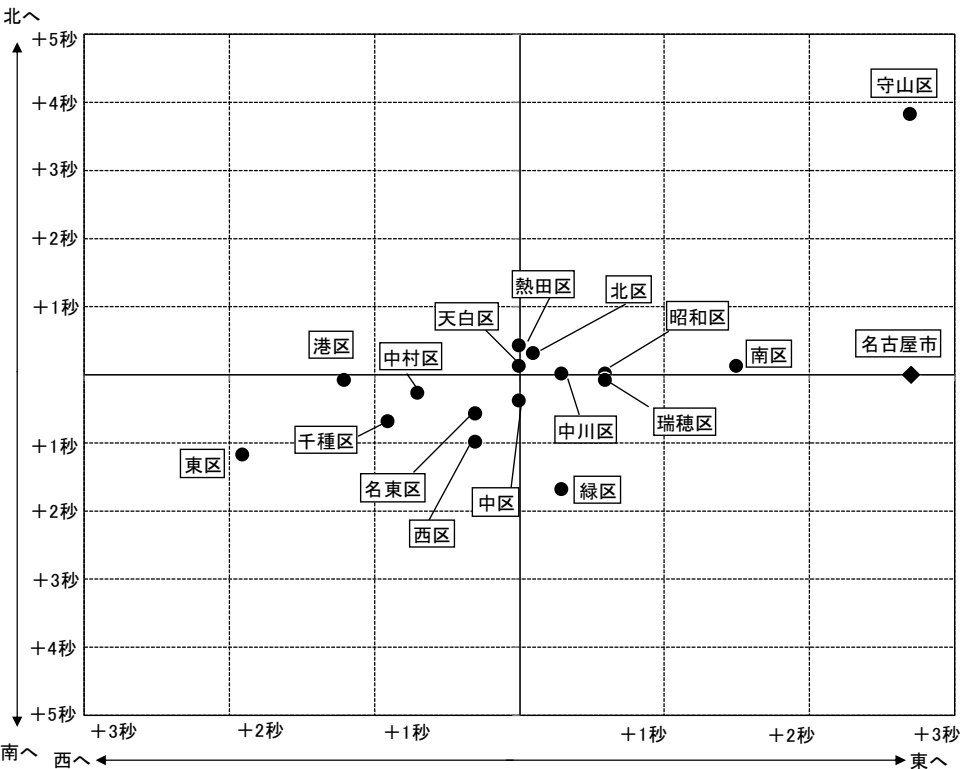
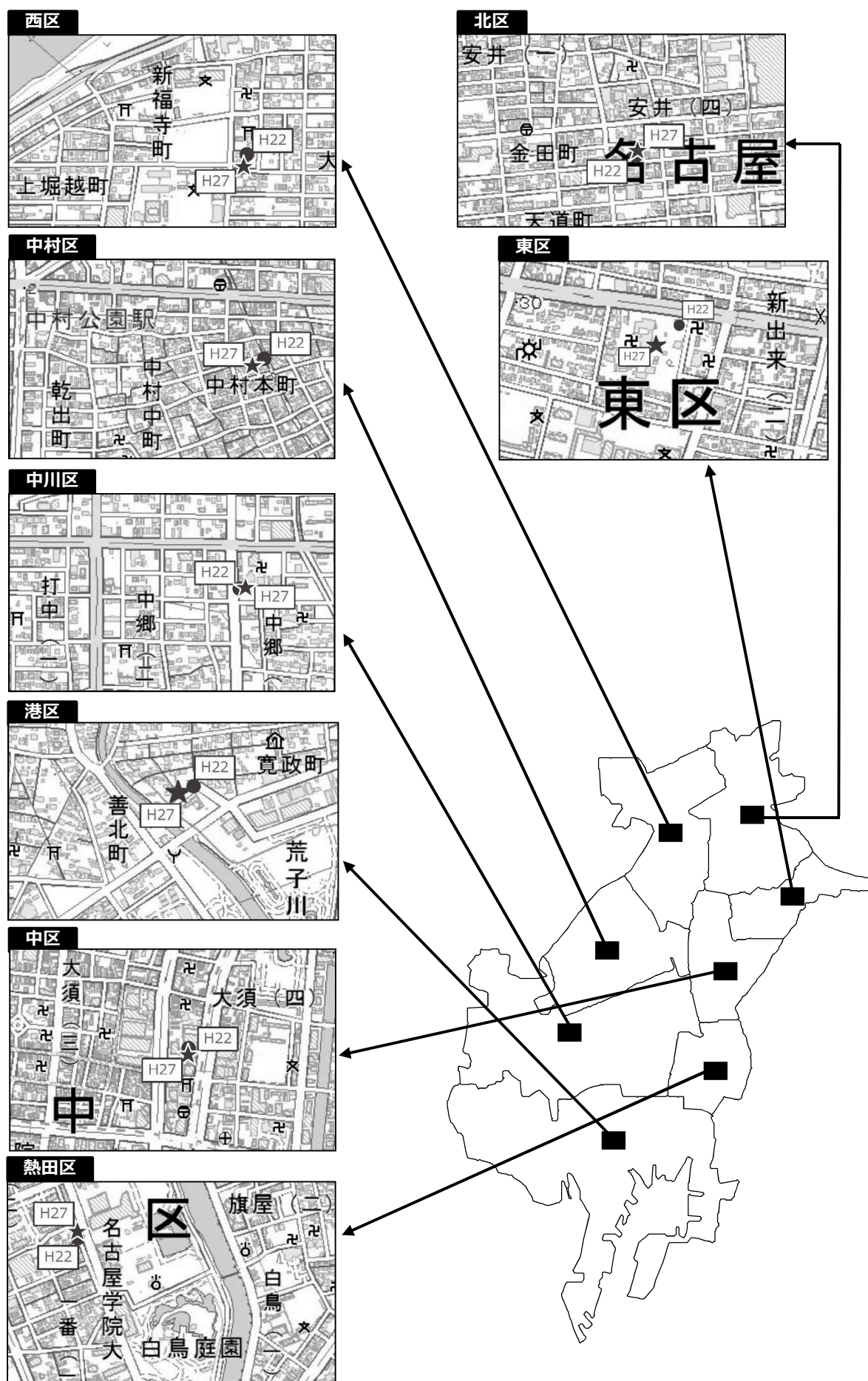
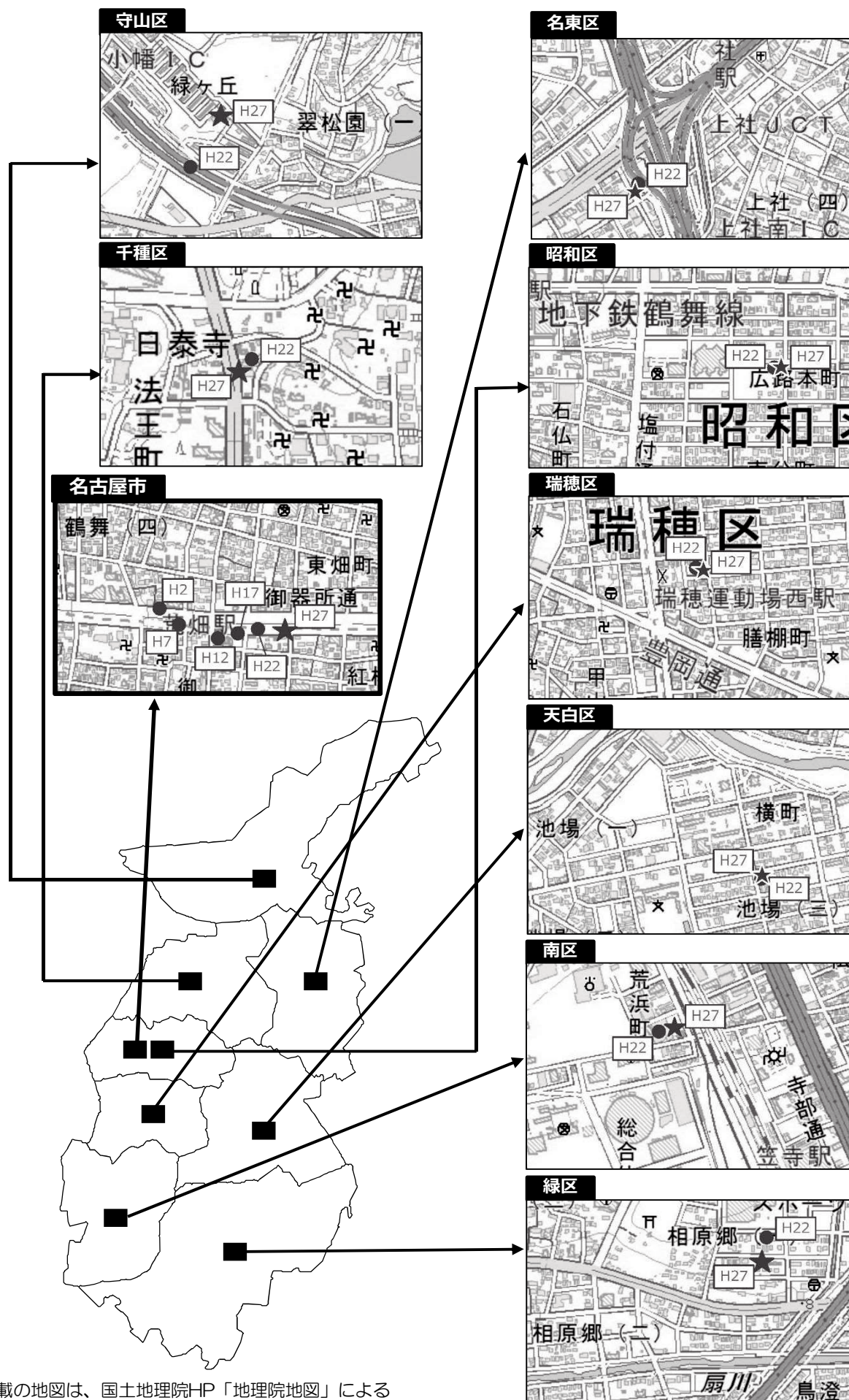


図2 全市・区別の人口重心の推移（市：平成 2年→平成27年）
（区：平成22年→平成27年）





掲載の地図は、国土地理院HP「地理院地図」による